

会 議 録

1 会議名

令和4年度第13回柿崎区地域協議会

2 議題(公開・非公開の別)

(1) 自主的審議事項(公開)

- ・柿崎区内の保育園の今後のあり方に関する意見書(案)について

(2) 協議事項(公開)

- ・柿崎区における地域活性化の方向性と構成要素(案)について

(3) 報告事項(公開)

- ・地域独自の予算の事業一覧について
- ・令和5年度柿崎区における主な事業について
- ・上越地区における産業廃棄物広域最終処分場の整備予定地について
- ・上越市が所有する日帰り・宿泊温泉施設のサウンディング型市場調査の結果について
- ・柿崎区地域協議会各種委員会からの活動報告

(4) その他(公開)

3 開催日時

令和5年3月14日(火) 午後6時から午後7時40分まで

4 開催場所

柿崎地区公民館 3階 集会室

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者(傍聴人を除く) 氏名(敬称略)

- ・委員: 吉井一寛(会長)、白井一夫(副会長)、岩野秀樹、薄波清美、貝谷雅子、片桐宏樹、片桐充、小出祥世、小山慶、武田正教、中村誠、蓑輪和彦、

吉村正

- ・新潟県環境局資源循環推進課：南課長、小林参事、高橋係長
- ・（公財）新潟県環境保全事業団上越業務課：眞保課長
- ・生活環境課：田村課長、柄澤参事
- ・行政改革推進課：島田副課長、敷波係長
- ・事務局：柿崎区総合事務所 柿村次長、小林次長、滝澤産業グループ長、
田原建設グループ長、池田市民生活・福祉グループ長、
小林教育・文化グループ長、熊木地域振興班長、大場主査

8 発言の内容（要旨）

【柿村次長】

- ・地域協議会の開会を宣言。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 2 項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 1 項の規定により、会議の運営は会長が行う旨を説明。

【吉井会長】

- ・会長挨拶。
- ・会議録署名委員に蓑輪和彦委員を指名。
- ・本日は、新潟県環境局資源循環推進課が来られているため、6 報告事項(3)上越地区における産業廃棄物広域最終処分場の整備予定地についてから先に報告をお願いします。

【南課長】

- ・資料「上越地区における産業廃棄物広域最終処分場の整備予定地について」により説明。

【吉井会長】

- ・委員の皆さんから質問、意見等があったらお願いします。

【小出委員】

- ・2 地区を候補地に絞り込んだという話は聞いていたが、新聞報道によると 2 地区とも整備するという内容であった。地元との話し合いでそういう話が出たの

か。候補地 2 地区と 2 地区整備というのは全く違う話だと思うので、それについての説明をお願いしたい。

【小林参事】

- ・地元の 2 町内会からは、なし崩しに増えていくのは困るとか、産業廃棄物の処分場ということで非常に怖いとか、また一方で 2 つの候補地が近いということで、複数個所で検討したらどうかなどのいろいろな意見があった。様々な可能性について、地元の方と議論させていただいたと考えている。県の方からは、できるだけ長く県内の産業活動を支える施設であるという処分場の重要性や役割について議論を重ねさせていただいた。町内会からもできることならば、2 か所というか大きくできるだけ長く使える処分場ということにご理解をいただいた。
- ・ご理解はいただいたが、今後、事業を着手していく中で、例えば地権者へ説明、環境アセスメントなど、いろいろな課題がこれからスタートする。環境対策なども地元と今後一緒に仕事をさせていただく。そういう意味で、事業と着手の了解をいただき、これからまさにスタートラインに立ったと認識している。2 か所を目標に、2 地区を整備予定地として、1 か所ずつ整備を目指していきたいと考えている。

【小出委員】

- ・2 つの候補地から 2 地区整備は大きな変更である。経過報告をしていただくチャンスはなかったのか。ナーバスなところは分かるが、話していただきたかったというのが、正直な気持ちである。会長はいかがか。

【小林参事】

- ・貴重なご意見に感謝する。上越市と連携していかなければならない事業である。地元との交渉、タイミング的にもお伝えしづらいということは正直ある。今、申し上げられることと言えば、接触をして地元から了解をいただいたのが 2 月の中下旬である。その後、県議会のスケジュールもあり、3 月 3 日以降、県議会報告後、速やかにこの地域協議会に参加した。そういう意味では柿崎区総合事務所から調整いただいた。今後とも市と連携し、地域協議会とも説明の機会をいただきたいと思う。

【吉井会長】

- ・小出委員から会長のいかげんという話があったので、コメントさせていただく。議会が先か、地域協議会が先か、或いは地元町内会が先かという話があると思うが、私はどこでもいいと思う。今回は議会の委員会が先だったが、報告したらすぐに総合事務所なり、或いは総合事務所から地域協議会の少なくとも会長へ、こういう説明をしましたという様な配慮が欲しい。我々が全く聞いていないのに新聞報道を先に見るということは、置いて行かれたという感じがする。このタイミングで来ていただいて感謝する。令和 13 年の供用まで、今後ともこのような機会がたくさんあると思うので、タイミングについて気を使っただきたい。
- ・私から質問をお願いする。我々が聞いていた内容は 90 万 m³だった。140 万 m³ということは 2 か所で 280 万 m³あるので、出雲崎の 3 か所に匹敵する埋め立て地ができるかと資料を見て思ったがその辺の説明がなかった。
- ・竹鼻と下中山のどちらに決まるのはいつかを聞きたい。
- ・もう 1 点、竹鼻と下中山に入る道路は、途中までは 1 本で行って、両方に分かれるのか。或いは国道から別々に 2 本入るのが分かっていたら教えていただきたい。

【南課長】

- ・既存の地形図から 90 万 m³以上の容積が確保できるということで、進めてきたが、令和 4 年度に環境保全事業団で概略の測量を行い、その結果を踏まえると、特に場所が変わったわけではないが、容積として 140 万 m³が確保できる可能性があるとなったものである。これから詳細な地質調査、より精密な測量を行い、実際にどれくらいの容積を確保できるのか、また、埋め立て地だけでなく、水処理施設等の関連施設のレイアウトを令和 5 年度以降になるが、基本計画・基本設計の中で、正確な容積が決まっていくと考えている。
- ・竹鼻、下中山のどちらが先行するかについては、具体的にいつごろまでに決定するかは申し上げられないが、令和 5 年度に実施する基本計画・基本設計を踏まえて決定していく。

【小林参事】

- ・国道からの進入ルートについては、確定していないが、1 ルートで行ければいいと考えている。両処分場が川を挟んで両岸という位置関係にあり、国道から

川に沿って行くルートが合理的であると考えている。川を挟んで両側のため、どこかで、二股に分かれるということになる。イメージとしてはこのように考えている。

【吉井会長】

- ・令和5年度に基本設計ができるということで、基本設計ができれば紹介をしていただきたい。
- ・他に質問はないか。

【中村委員】

- ・2地区を整備する計画で行くけれども、最終的に1地区で終わる可能性もあるか。それとも何か対策をとりながら2地区は必ず整備するか。

【南課長】

- ・今回の計画については、2地区とも整備予定地として進めて行く。ただし、1地区目において、よりこうした方がよい、もっと新しい技術を入れた方がよいというものが出てくるかもしれない。そうした時は、そこを検証した上で、更に良いものが作れるように2地区目にあたりたいと考えている。今の段階では、2地区とも整備をする方向で考えている。

【吉井会長】

- ・他に質問はないか。

【岩野委員】

- ・道路は、かきざきドーム前を通っていくルートで作るのか。それとも竹鼻のどこから入るルートを作るのかを教えてください。

【小林参事】

- ・決まっていないということからの説明ばかりで申し訳ないが、かきざきドーム前のルートではない。竹鼻側のルートを考えている。現に市道があるが、大型車両が通られる道路ではない。道路を拡幅するか、新たなルートにするかは、地質調査をしながらルートを検討していきたい。

【吉井会長】

- ・他に質問がなければこれで終わらせていただく。
(なし)
- ・次に報告事項(4)上越市が所有する日帰り・宿泊温泉施設のサウンディング型市

場調査の結果について、行政改革推進課から説明をお願いします。

【島田副課長】

- ・資料6により、上越市が所有する日帰り・宿泊温泉施設のサウンディング型市場調査の結果について説明。

【吉井会長】

- ・委員の皆さんから質問、意見等があったらお願いします。
- ・私から1点。裏面の(2)施設別の提案の有無の柿崎マリンホテルハマナスで、①民営化による施設活用の提案と②公設民営による運営を前提と2つ〇があるが、これは、各々別の業者からの提案ということか。

【島田副課長】

- ・①の民営化の提案が1社、②の公設民営の提案が1社である。ただし、①の民営化貸付の提案をいただいた事業所からは、貸付ができない場合であっても指定管理の提案というものができるという感触であった。

【吉井会長】

- ・マリンホテルハマナスについては、令和4年度から令和6年度までの3か年の契約を結んでいて、令和4年度はこれで終わり、あと5年度、6年度と残っている。それが終わってからになるということなのか。それが終わらなくても提案の2つのどちらかを選択して、走り出すということもありえるということか。

【島田副課長】

- ・こちらの方向性については、まだ市として決定していない。今回あくまでも調査の結果であるため、この後また地域協議会の皆さんとも市の方向性をお伝えしながら、一緒に考えていき、例えば民営化を進めていくのがいいという話になれば、どの様な条件で民営化を進めていくのかどうかを検討させていただきたい。

【吉井会長】

- ・私も株主の1人であるが、今日、Jーホールディングスが解散になる報告が来た。解散手続きをしながら、民営化、或いは公設民営化に進んでいくということか。

【島田副課長】

- ・今年の2月に説明をさせていただいたJーホールディングスの解散とホールデ

ィングス傘下の事業会社4社の統合と、今回の施設の民営化は切り離して考えていただければと思う。施設と第三セクターは密接には関係しているが、管理会社の形態が変わっていくという様にご理解いただければと思う。

【吉井会長】

- ・了解した。
- ・委員の皆さんから他に質問はないか。なければこれで説明を終了する。
- ・次に4自主的審議事項、柿崎区内の保育園の今後のあり方に関する意見書(案)について資料1をご覧いただきたい。
- ・町内会長及び保育園の保護者会役員へ柿崎区の保育園のあり方に関する意見書の提出について周知し、意見等があったら事務局まで連絡をくれるようお願いしたが、事務局からの報告では意見等はなかったとのことである。
- ・ここで改めて委員の皆様はこの意見書でいいかどうかの確認を取り、全会一致すれば、これを中川市長へ意見書として提出したい。意見があったら挙手の上、意見を述べていただきたいがいかがか。

(なし)

- ・それでは、最終的な審議に移る。この意見書を意見書として中川市長へ提出することで良いという方は挙手願う。

(全員挙手)

- ・全会一致である。案を消していただきたい。
- ・次にいつ市へ提出するかであるが、明日にでも出そうと思うがよろしいか。

(はい)

- ・意義がないので、柿村次長お願いする。

【柿村次長】

- ・了解した。

【吉井会長】

- ・次に5協議事項、柿崎区における地域活性化の方向性と構成要素(案)について、小出委員長から説明をお願いする。

【小出委員】

- ・資料2により、柿崎区における地域活性化の方向性と構成要素(案)について説明。

【吉井会長】

- ・修正がなければこれでいきたいと思う。これで良いと思う方は挙手願う。
(全員挙手)
- ・全会一致で進めさせていただく。
- ・作成検討会の委員の皆さんはこの後、締めでもう1回集まっていただく。
- ・次に6報告事項(1)地域独自の予算の事業一覧について、事務局から説明をお願いします。

【熊木班長】

- ・資料3により地域独自の予算の事業一覧について説明。

【吉井会長】

- ・この一覧を見て、感想、ご意見はないか。私は各地域に非常に温度差があると思った。柿崎区地域協議会、柿崎区として、もう少し頑張っても良かったと思う。これは令和5年度で1回目である。今後、どのような形で地域独自の予算を確保するかというのは、我々に課せられた宿題だと思う。令和6年度に向け、各地域が動き出しており、柿崎区も頑張らなければならないと思った。皆さんも地域を盛り上げていただければと思う。

【蓑輪委員】

- ・今後、地域独自の予算をどうやって拾っていくかが課題である。報告があった4事業はこれまでの地域活動支援事業である。4事業を固定し新たなものをどうやって拾っていくか。これこそが我々地域協議会委員の使命ではないかと思う。これから地域協議会の議題として検討をしていく必要があると思う。

【吉井会長】

- ・貴重な意見に感謝する。そのとおりだと思う。よろしく願います。
- ・次に報告事項(2)令和5年度柿崎区における主な事業について、各グループ長から説明をお願いします。

【柿村次長】

- ・令和5年度柿崎区における主な事業の内容については、予算の成立を前提としたものであることを報告。
- ・表の中の木田庁舎課名については、3月議会で組織改正を提案しているが、現在の担当課名を記載してあることを説明。

- ・資料4の1番から8番について説明。

【滝澤グループ長】

- ・資料4の9番から14番について説明。

【田原グループ長】

- ・資料4の15番から22番について説明。

【池田グループ長】

- ・資料4の23番から27番について説明。

【小林グループ長】

- ・資料4の28番から32番について説明。

【柿村次長】

- ・資料5により組織改正後の総合事務所、地域協議会担当課、町内会担当課の位置付けについて説明。

【吉井会長】

- ・委員の皆さんから質問があったらお願いします。

【小山委員】

- ・4ページの18番の消雪パイプの予算が126万円になっているが、維持管理費としての予算か、それとも延長するための予算か。

【田原グループ長】

- ・延長1.63kmは、既存の消雪パイプの延長であり、冬の前にノズルの詰まり、水の出具合等を調整する点検のために計上しているものである。

【吉井会長】

- ・柿崎中学校の女子トイレが和式であるが何とかならないか。

【小林グループ長】

- ・今回、校舎長寿命化改修工事設計委託をすることになっている。この主な所はトイレの改修も含まれており、今後、大規模に工事をすることを考えている。柿崎中学校については、トイレを含めた必要な部分については、今回の実施設計の中で検討した上で対応するということになると思われる。

【吉井会長】

- ・他に質問等ないか。

(なし)

- ・次に報告事項(5)柿崎区地域協議会各種委員会からの活動報告ということで、空き家活かそうプロジェクト会議について菘輪委員長から願います。

【菘輪委員】

- ・資料 7 により、第 26 回柿崎空き家活かそうプロジェクト会議の協議結果を報告。

【吉井会長】

- ・委員の皆さんから質問、意見等があったら願います。

(なし)

- ・みんなの保育園を考える会については、先ほど自主的審議事項で、意見書を提出することに決まったため、ここでの報告はない。意見書を明日、提出すれば、1 か月位で市から返答がくるため、早ければ来月の地域協議会で市長からの返答を紹介できると思う。その内容をもう一度、みんなの保育園を考える会で確認をしていただくことが必要だと思われるため、市からの返答待ちということで行きたいと思う。
- ・次に、7 その他に移る。本日配布した J-ホールディングスグループの組織再編に関するお知らせについて、滝澤グループ長から説明を願います。

【滝澤グループ長】

- ・ J-ホールディングスグループの組織再編に関するお知らせについてにより、説明。

【吉井会長】

- ・事務局から今後のスケジュールについての説明を願います。

【熊木班長】

- (1)第 6 回地域活性化の方向性の作成検討会について説明
- (2)第 27 回柿崎空き家活かそうプロジェクト会議の開催について説明
- (3)令和 5 年度第 1 回柿崎区地域協議会の開催について
- (4)令和 5 年度第 1 回柿崎区地域協議会だより編集委員会の開催について説明

【吉井会長】

- ・武田委員から報告を願います。

【武田委員】

- ・先月、まちづくりフォーラムの講演で来ていただいた際に、講師と FC 越後妻

有の選手から、かきざきドームと隣の人工芝グラウンドを見てもらった。その時に選手は環境的にいいと話をしてくれていた。先週の金曜日に監督から電話があり、3月20日過ぎから4月上旬にかけて、平日の午後から使えるかどうかの確認があった。監督の話によると、今までこの時期、松代は雪で使えないため、長岡市の人工芝グラウンドを使っていたが、使用料が安い上、環境的に良いため、使わせてもらいたいとのことであった。決まったら公表させていただきたいと思っている。

【吉井会長】

- ・非常にいいニュースである。約2週間、FC越後妻有が柿崎区内の施設を練習に使っていただけるということであり、柿崎区としても全面的にバックアップ及び応援をしていきたいと思う。実が結べば良い。
- ・それでは閉会とする。

【白井副会長】

- ・地域協議会の閉会を宣言。

(午後7時40分閉会)

9 問合せ先

柿崎区総合事務所総務・地域振興グループ

TEL：025-536-6701（直通）

E-mail：kakizaki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。